

豊川水系総合開発促進期成同盟会における「山村都市交流拠点施設基本構想」より抜粋

施設の目的、コンセプト、目指す姿及び概念図

◆施設の目的

水と森林の恩恵を絆とした上下流交流の推進並びに東三河地域外からの人の流れの創出による設楽町及び東三河地域全体の地域振興への寄与を目的に設置します。

◆コンセプト及び目指す姿

施設の目的の実現に向け、以下のとおり施設のコンセプト及び目指す姿を定めます。

コンセプト

楽しみながら交流し、「水」と「森林」の大切さや魅力を知ってもらう

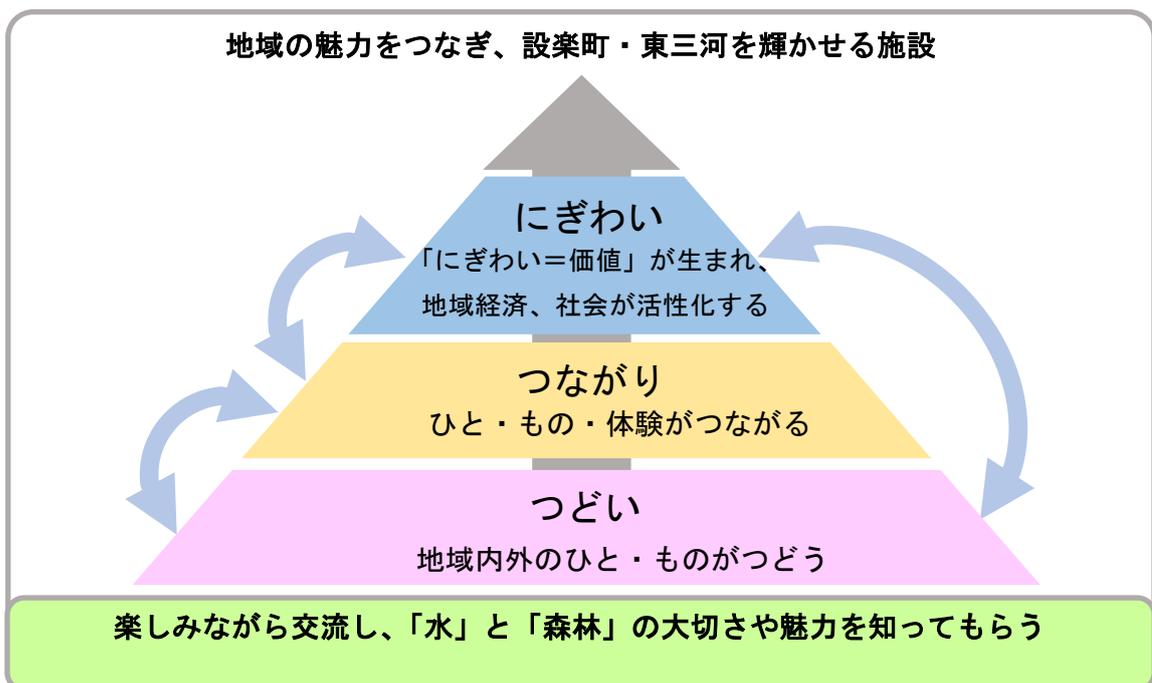
- ・水の恩恵、森林の役割を体感してもらい、水源保全の意識や地域の絆を深める場
- ・レジャー、癒しを提供することで、年齢を問わず多くの人々がつどい楽しむ場

目指す姿

地域の魅力をつなぎ、設楽町・東三河を輝かせる施設

人々がつどい、ひと・もの・体験をつなげることで、地域のにぎわいを創出し、設楽町と東三河地域全体を輝かせる施設を目指します。

◆概念図



地域振興実現のための段階イメージ